令和 元 年度

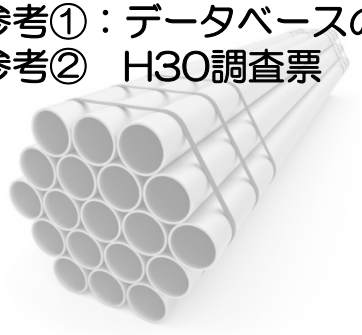
水道事業計画と資材需要【概要】

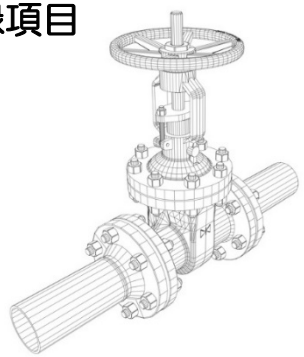
令和 元 年 8 月

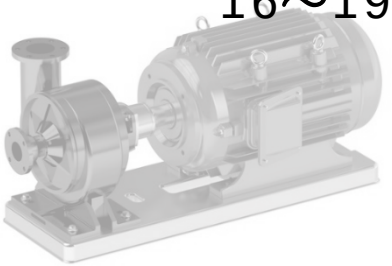
一般社団法人　日本水道工業団体連合会

説 明 次 第

	ページ
Ⅰ．調査・集計・活用の方針 ……	3
Ⅱ．調査概要 ……	4～6
Ⅲ．ＣＤの構成 ……	7
Ⅳ．調査結果（水道用資材需要） ……	8
補足資料：調書別の回収状況	9
Ⅴ．New『データベース編』の解説 …… ※H29から掲載	10～14
1．概説	10
2．データベースの先頭記号	11
3．Excelピボットの画面操作	12
〔画面操作〕Excel統計関数形式の場合	13
〔画面操作〕Excelピボット形式の場合	14
参考①：データベースの収録項目	15
参考②　H30調査票	16～19







Ⅰ．調査・集計・活用の改善

昨年度に続き、以下の改善を継続しています。

☑ 調査票の回収率アップ

★Excel調査票による事業体様への記載手間の軽減
（従来は、ExcelとAccessで構成）

☑ 会員様へのデータ集計利便性の向上

★『データベース編』を追加しました。
- “データベース形式”でご提供
- “条件選択型自動集計（Excel）”をご提供

★Excel内での目的シートを探しやすく
- シート名「メニュー」からハイパーリンク

☑ 更なるペーパーレス

- 『データベース編（データベース）』を活用することにより、必要な時に、必要な情報だけを手元にプリントアウト。

Ⅱ．調査概要

１．調査目的

水道事業体の計画を把握するための調査である。（例年実施）

その一環として実施している資材調査は、水道用資材の円滑な供給をはかり、水道事業の投資効果の判定の資料とすることを目的としています。

２．調査対象

令和 元 年度において、新設または継続を予定している上水道事業
(計画給水人口5,001人以上の水道)と、水道用供給事業の全数。

３．調査方法

水道事業者から報告された年次別事業計画及び
令和元（平成31）年度・資材表を用いて集計しました。

４．調査期間

自：　R元.5.23
至：　R元.7.12　（最終回収日：R元.8.28）

5. 調査規模

事業体数　（単位：事業体）

種別【規模】	事業区分	事業体	参考、前年度（H30）
大規模	水道事業	32	33
	用水事業	16	15
中小規模	水道事業	1,051	1,062
	用水事業	49	46
事業体・総数		1,148	1,156

事業件数　（単位：件）

種別【規模】	事業区分	種別【新規・継続】	事業件数	参考、前年度（H30）
大規模	水道事業	継続	61	59
		新規	2	7
	用水事業	継続	23	19
		新規	6	6
中小規模	水道事業	継続	1,317	1,280
		新規	767	668
	用水事業	継続	53	54
		新規	37	23
事業・総件数			2,266	2,116

地　域	調査票回収	構成都道府県						
①北海道	1	01北海道						
②東北	7	02青森県	03岩手県	04宮城県	05秋田県	06山形県	07福島県	15新潟県
③関東(内陸)	5	08茨城県	09栃木県	10群馬県	19山梨県	20長野県		
④関東(臨海)	4	11埼玉県	12千葉県	13東京都	14神奈川県			
⑤東海	4	21岐阜県	22静岡県	23愛知県	24三重県			
⑥北陸	3	16富山県	17石川県	18福井県				
⑦近畿(内陸)	3	25滋賀県	26京都府	29奈良県				
⑧近畿(臨海)	3	27大阪府	28兵庫県	30和歌山県				
⑨中国(山陰)	2	31鳥取県	32島根県					
⑩中国(山陽)	3	33岡山県	34広島県	35山口県				
⑪四国	4	36徳島県	37香川県	38愛媛県	39高知県			
⑫九州(北九州)	4	40福岡県	41佐賀県	42長崎県	44大分県			
⑬九州(南九州)	3	43熊本県	45宮崎県	46鹿児島県				
⑭沖縄	1	47沖縄県						
計	47							

補足資料1：調書別の回収状況

＜今回調査の実数総括＞

▮調書回収：1,148事業体（調査票B00）
1,156事業体（参考・昨年度）

▮有効回答：1,085事業体（調査票B11・B12）
1,093事業体（参考・昨年度）

今回調査時点での総事業体数の正確な数は不明ですが、
H28水道統計に掲載の水道事業体数は、1,447事業体です。

調査票	調査内容
B00	【基本情報】
B11	【計画】表1-1_事業計画
B12	【計画】表1-2_年次別事業計画
B21	【資材】表2-1_資材表　（1）管弁類
	内訳 ・表2-1_資材表（1）管弁類　―直管- ・表2-1_資材表（1）管弁類　―弁管- ・表2-1_資材表（1）管弁類　―耐震性貯水槽
B22	【資材】表2-1_資材表　（2）ポンプ類
B23	【資材】表2-1_資材表　（3）配水池・調整池

回収内訳

調査票	B00	B11	B12	B21	B22	B23
回答構成	1.000	0.945	0.945	0.818	0.238	0.153
回答事業体数	1,148	1,085	1,085	939	273	176
01北海道	89	81	81	68	15	8
02青森県	23	22	22	16	3	3
03岩手県	24	21	21	21	6	4
04宮城県	35	34	34	27	11	3
05秋田県	21	20	20	17	8	0
06山形県	27	21	21	20	4	1
07福島県	30	30	30	28	3	2
08茨城県	47	45	45	41	15	3
09栃木県	26	21	21	20	6	5
10群馬県	23	22	22	20	5	3
11埼玉県	40	40	40	36	7	4
12千葉県	49	45	45	32	7	7
13東京都	6	6	6	3	1	1
14神奈川県	21	21	21	19	6	3
15新潟県	17	17	17	15	7	5
16富山県	15	15	15	13	4	6
17石川県	19	19	19	18	4	7
18福井県	13	13	13	7	3	2
19山梨県	3	3	3	3	1	3
20長野県	45	45	45	40	13	10
21岐阜県	41	33	33	27	8	6
22静岡県	36	36	36	28	10	9
23愛知県	42	41	41	35	9	5
24三重県	30	28	28	22	5	2
25滋賀県	17	16	16	12	6	3
26京都府	21	19	19	18	7	2
27大阪府	37	37	37	35	10	9
28兵庫県	21	21	21	18	6	4
29奈良県	21	19	19	17	5	2
30和歌山県	17	15	15	12	3	0
31鳥取県	12	10	10	10	2	2
32島根県	7	7	7	6	3	1
33岡山県	23	20	20	16	2	4
34広島県	16	16	16	14	3	5
35山口県	13	13	13	12	6	2
36徳島県	6	6	6	6	4	1
37香川県	1	1	1	0	0	0
38愛媛県	22	22	22	18	2	6
39高知県	14	11	11	11	4	3
40福岡県	39	39	39	34	6	5
41佐賀県	15	15	15	14	8	1
42長崎県	16	16	16	16	4	1
43熊本県	24	23	23	22	7	4
44大分県	16	15	15	13	7	4
45宮崎県	18	18	18	16	6	2
46鹿児島県	25	22	22	21	7	5
47沖縄県	25	25	25	22	4	8

補足資料2：調書別の回収状況（前年度との対比）

単位：事業体

シート名	調査年度	シート内事業体数（集計値）						備考
		B00 【基本情報】	B11 【計画】表1-1_事業計画	B12 【計画】表1-2_年次別事業計画	B21 【資材】表2-1_資材表（1）管弁類	B22 【資材】表2-1_資材表（2）ポンプ類	B23 【資材】表2-1_資材表（3）配水池・調整池	
シート別構成比	R1	1.000	0.945	0.945	0.818	0.238	0.153	－
シート内個数	R1	1,148	1,085	1,085	939	273	176	－
	H30	1,156	1,093	1,093	943	298	199	－
01北海道	R1	89	81	81	68	15	8	01北海道
	H30	85	73	73	63	10	5	
02青森県	R1	23	22	22	16	3	3	02青森県
	H30	18	18	18	14	4	5	
03岩手県	R1	24	21	21	21	6	4	03岩手県
	H30	22	19	19	19	7	6	
04宮城県	R1	35	34	34	27	11	3	04宮城県
	H30	34	31	31	25	15	3	
05秋田県	R1	21	20	20	17	8	0	05秋田県
	H30	20	20	20	18	5	1	
06山形県	R1	27	21	21	20	4	1	06山形県
	H30	23	22	22	20	1	1	
07福島県	R1	30	30	30	28	3	2	07福島県
	H30	28	28	28	24	3	3	
08茨城県	R1	47	45	45	41	15	3	08茨城県
	H30	47	45	45	42	13	6	
09栃木県	R1	26	21	21	20	6	5	09栃木県
	H30	25	21	21	18	10	3	
10群馬県	R1	23	22	22	20	5	3	10群馬県
	H30	24	23	23	21	7	3	
11埼玉県	R1	40	40	40	36	7	4	11埼玉県
	H30	37	37	37	31	9	3	
12千葉県	R1	49	45	45	32	7	7	12千葉県
	H30	49	45	45	34	11	8	
13東京都	R1	6	6	6	3	1	1	13東京都
	H30	6	6	6	3	1	1	
14神奈川県	R1	21	21	21	19	6	3	14神奈川県
	H30	21	21	21	17	5	1	
15新潟県	R1	17	17	17	15	7	5	15新潟県
	H30	19	19	19	17	8	5	
16富山県	R1	15	15	15	13	4	6	16富山県
	H30	15	15	15	12	1	6	
17石川県	R1	19	19	19	18	4	7	17石川県
	H30	18	18	18	18	6	7	
18福井県	R1	13	13	13	7	3	2	18福井県
	H30	15	15	15	11	3	4	
19山梨県	R1	3	3	3	3	1	3	19山梨県
	H30	5	4	4	3	0	1	
20長野県	R1	45	45	45	40	13	10	20長野県
	H30	49	49	49	43	18	10	
21岐阜県	R1	41	33	33	27	8	6	21岐阜県
	H30	39	31	31	24	9	9	
22静岡県	R1	36	36	36	28	10	9	22静岡県
	H30	34	34	34	29	10	8	
23愛知県	R1	42	41	41	35	9	5	23愛知県
	H30	44	42	42	33	8	6	
24三重県	R1	30	28	28	22	5	2	24三重県
	H30	29	23	23	20	5	4	
25滋賀県	R1	17	16	16	12	6	3	25滋賀県
	H30	15	15	15	8	1	2	
26京都府	R1	21	19	19	18	7	2	26京都府
	H30	22	19	19	18	8	3	
27大阪府	R1	37	37	37	35	10	9	27大阪府
	H30	40	40	40	38	13	12	
28兵庫県	R1	21	21	21	18	6	4	28兵庫県
	H30	43	43	43	39	11	11	
29奈良県	R1	21	19	19	17	5	2	29奈良県
	H30	23	22	22	19	6	3	
30和歌山県	R1	17	15	15	12	3	0	30和歌山県
	H30	17	16	16	14	2	3	
31鳥取県	R1	12	10	10	10	2	2	31鳥取県
	H30	12	10	10	10	2	0	
32島根県	R1	7	7	7	6	3	1	32島根県
	H30	7	7	7	6	1	0	
33岡山県	R1	23	20	20	16	2	4	33岡山県
	H30	19	19	19	17	2	5	
34広島県	R1	16	16	16	14	3	5	34広島県
	H30	16	16	16	14	7	4	
35山口県	R1	13	13	13	12	6	2	35山口県
	H30	13	13	13	12	6	3	
36徳島県	R1	6	6	6	6	4	1	36徳島県
	H30	5	5	5	5	0	0	
37香川県	R1	1	1	1	0	0	0	37香川県
	H30	1	1	1	1	1	1	
38愛媛県	R1	22	22	22	18	2	6	38愛媛県
	H30	17	17	17	15	4	4	
39高知県	R1	14	11	11	11	4	3	39高知県
	H30	17	14	14	14	4	4	
40福岡県	R1	39	39	39	34	6	5	40福岡県
	H30	44	43	43	37	13	9	
41佐賀県	R1	15	15	15	14	8	1	41佐賀県
	H30	16	16	16	14	7	1	
42長崎県	R1	16	16	16	16	4	1	42長崎県
	H30	17	17	17	16	8	2	
43熊本県	R1	24	23	23	22	7	4	43熊本県
	H30	25	23	23	18	11	7	
44大分県	R1	16	15	15	13	7	4	44大分県
	H30	16	15	15	13	5	3	
45宮崎県	R1	18	18	18	16	6	2	45宮崎県
	H30	15	15	15	14	5	1	
46鹿児島県	R1	25	22	22	21	7	5	46鹿児島県
	H30	27	25	25	22	10	6	
47沖縄県	R1	25	25	25	22	4	8	47沖縄県
	H30	23	23	23	20	2	6	

6. 利用上の注意

この調査は、水道事業者の計画値をもとに集計したものであり、財源上の制約等により、事業内容が修正されることが多い。

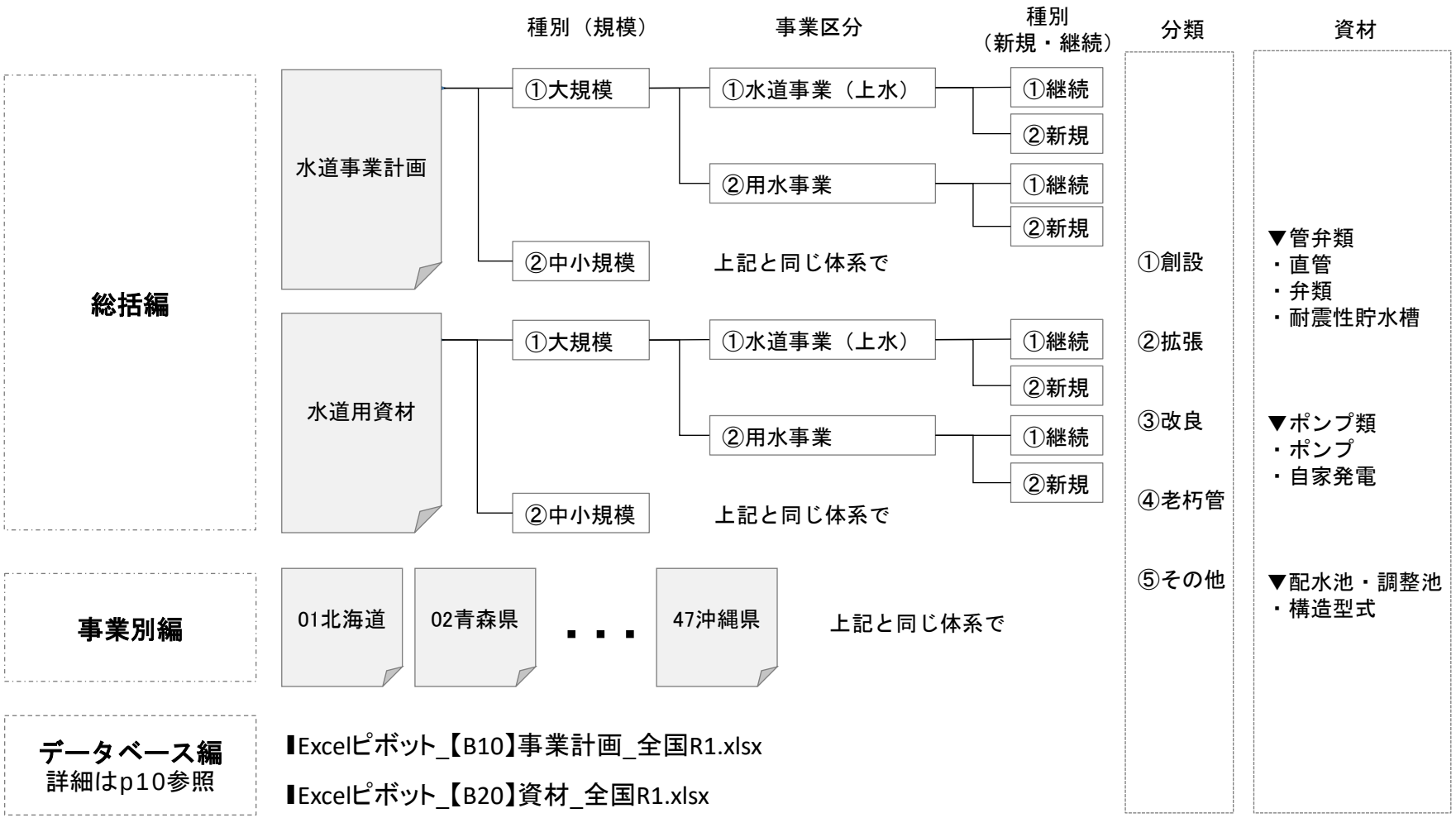
7. 用語の解説

	用語	解説
種別 【規模】	大規模	概ね水道事業では給水人口50万人以上、用水供給では１日最大給水量25万m3／日以上の事業をいう。
	中小規模	大規模上水道を除く上水道事業
種別 【新規・継続】	継続事業	平成29年度以前に着工した新設または拡張事業で、ひきつづき30年度以降も工事を行う事業をいう。
	新規事業	平成30年度に着工する新設または拡張事業

Ⅲ．CDの構成

（1）納品形態：　マスターUSB　　：　１個（会員様へ配布用）
　　パイプファイル製本：　１冊

（2）納品内容・構成：　以下のとおりです。



会員様のデータ活用の利便性向上を図るために、
条件選択型自動集計Excel（統計関数、ピボット機能）を搭載しています。

Ⅳ. 調査結果（水道用資材・令和 元 年度）

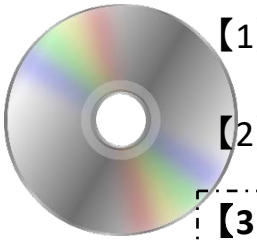
表10_水道用資材の概要【全国／年推移】

▼調査年度

年 度			H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	前年比
事 業 費			百万円 798,876	百万円 814,102	百万円 758,423	百万円 837,714	百万円 845,615	百万円 899,535	百万円 906,147	百万円 1,144,245	百万円 1,025,817	百万円 1,096,562	百万円 1,156,278	% 105.4
直管	S：鋼管	m	141,925	452,312	79,576	100,224	95,747	84,769	92,779	77,623	83,101	38,537	37,742	97.9
	D:ダクタイル鋳鉄管	m	4,690,890	4,179,622	3,822,298	4,492,777	4,619,319	4,092,595	4,215,836		4,250,987	3,297,285	3,211,572	97.4
	V：塩ビ管	m	1,753,956	1,070,133	1,054,369	975,604	1,037,457	814,634	885,167	751,608	980,546	423,506	468,321	110.6
	P：ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽｺﾝｸﾘｰﾄ管	m	12,526	2,815	2,577	12,587	2,305	109,678	73,340	35,799	9,146	1,019	2,008	197.1
	未:管種未定	m									838,779	867,007	845,652	97.5
	O：その他	m	847,381	857,953	719,708	875,981	865,174	880,728	906,900	1,010,517	1,527,785	1,636,010	1,574,315	96.2
	総 延 長	m	7,446,678	6,562,835	5,678,528	6,457,173	6,620,002	5,982,404	6,174,022	1,875,547	7,690,344	6,263,364	6,139,609	98.0
	S：鋼管	t	12,108	24,469	6,357	9,608	6,793	7,206	8,251	2,955	3,745	3,139	2,680	85.4
	D:ダクタイル鋳鉄管	t	204,507	168,255	152,228	182,932	184,051	178,813	189,529	170,983	171,332	139,481	137,774	98.8
	V：塩ビ管	t	4,426	2,346	2,231	1,985	1,983	1,508	1,788	1,352	1,973	1,066	1,232	115.6
	P：ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽｺﾝｸﾘｰﾄ管	t	0	0	283	0	0	1,088	0	0	196	128	103	80.4
	総 重 量	t	221,041	195,069	161,098	194,526	192,826	188,615	199,568	175,290	177,246	143,814	141,790	98.6
弁類	仕 切 弁	基	41,556	41,778	36,536	44,558	52,361	44,687	65,981	97,098	67,217	48,269	51,230	106.1
	バタフライ	基	979	1,609	739	1,060	862	919	955	930	1,257	1,068	979	91.7
	緊急遮断弁	基	79	79	39	50	63	42	45	37	75	57	54	94.7
	耐震性貯水槽	基	13	84	6	18	12	11	93	8	13	7	4	57.1
ポンプ	～50kw	台	514	518	401	465	563	559	572	583	983	1,024	1,029	100.5
	51kw～150kw	台	187	124	104	179	192	153	120	187	177	130	172	132.3
	151kw～500kw	台	57	70	27	42	46	46	42	49	73	53	56	105.7
	501kw～1,000kw	台	12	13	4	8	15	6	12	7	4	4	2	50.0
	1,001kw～2,000kw	台	8	0	1	4	6	0	3	0	8	2	6	300.0
	2,001kw～	台	3	1	8	7	7	11	28	10	12	6	20	333.3
	総 台 数	台	781	726	545	705	829	775	777	836	1,257	1,219	1,285	105.4
自家発電	ディーゼル	台	46	62	48	78	84	70	74	85	125	149	122	81.9
	タービン	台	23	17	20	19	21	22	35	20	82	88	27	30.7
配水池・調整池	～ 500m3	箇所									161	133	103	77.4
	500～ 2,500m3	箇所									152	115	113	98.3
	2,500～ 5,000m3	箇所									56	44	32	72.7
	5,000～25,000m3	箇所									63	44	43	97.7
	25,000～50,000m3	箇所									9	5	6	120.0
	50,000～	箇所									13	11	11	100.0
	（記載なし）	箇所									12	11	10	90.9
	総 箇 所 数	箇所	344	358	309	350	347	335	435	385	466	363	318	87.6

＜参考＞調査規模	調査集計都道府県数	―	47	47	44	47	47	47	45	46	47	47	47	―
	―〃― 事業体数	事業体									1,007	1,156	1,148	▲8
	―〃― 事業件数	件	1,382	1,433	1,259	1,384	1,325	1,380	1,322	1,383	1,829	2,113	2,266	+153

Ⅴ．New『データベース編』の解説
1．概　説



【1】総括編

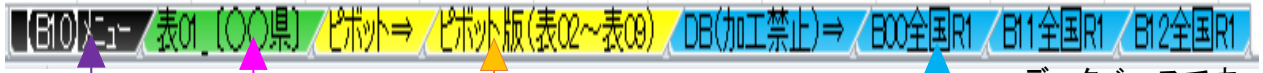
【2】事業別編

【3】データベース編　NEW

＜取扱い上の注意事項＞

- Book保護　☑なし　□あり
- Sheet保護　☑なし　□あり　★関数式セルには注意してください。
- Sheet内ﾘﾝｸ　□なし　☑あり　★★データベースの加工は厳禁です。
- アプリ推奨環境　☑アプリ：Excel2007以上、　☑ＯＳ　：Windows7以上

● Excelﾋﾟﾎﾞｯﾄ仕様_【B10】事業計画_全国R1.xslx



- データベースです。
  ★★データ加工厳禁。Book内の他シートにリンクあり。
- 「表02～表09」に準拠。条件選択型の自動集計（Excelﾋﾟﾎﾞｯﾄ仕様）
- 「表01」に準拠した、都道府県単位の自動集計（★Excel統計関数仕様）
- 当該Book内に収録したメニューの一覧（ハイパーリンク）

● Excelﾋﾟﾎﾞｯﾄ仕様_【B20】資材_全国R1.xslx

- データベースです。
  ★★データ加工厳禁。Book内の他シートにリンク。
- 資材単位で、条件選択型の自動集計（Excelﾋﾟﾎﾞｯﾄ仕様）
- 「表01」に準拠した、都道府県単位の自動集計（★Excel統計関数仕様）
- 当該Book内に収録したメニューの一覧（ハイパーリンク）

2. データベースの先頭記号

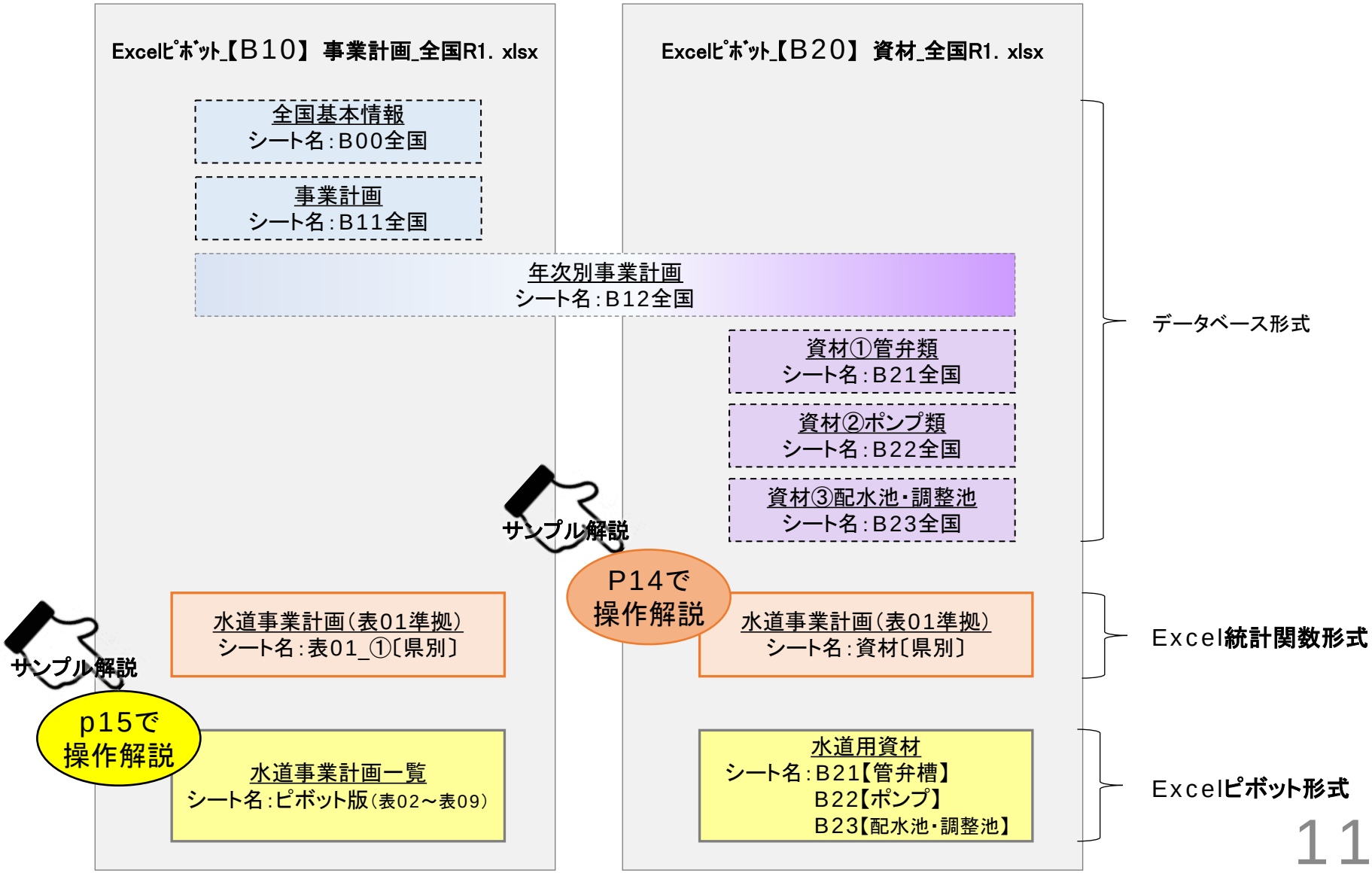
データベースの先頭記号の表記は、
3分類（B00・B10・B20）、6シートとしています。

調査票の名称･分類	主な収録内容
B00　基本情報	事業体名、事業区分、種別（規模） 〔B00基本情報〕
B10　事業計画	事業計画諸元値、事業費 〔B11事業計画、B12年次別事業計画〕
B20　水道用資材	工事規模 〔B21管弁類、B22ポンプ類、B23配水池･調整池〕

※Excel上のシート名では、簡略表示〔B××・・〕しています。

3. Excelピボットの画面操作

条件選択型自動集計の操作画面2通り（統計関数形式、ピボット形式）のシート機能の概説です。



〔画面操作〕Excel統計関数形式の場合

操作位置	項目	選択したい条件（複数選択可）
セル・メニューから	都道府県	01北海道、02青森県、・・・・・・・・・、47沖縄県
	種別（規模）	①大規模、②中小規模
	事業区分	①水道事業、②用水事業
	種別（継・新）	①継続、②新規

例. ▮EXCELピボット_【B20】 資材_全国R1. XLSX　　シート名：Excel資材〔県別〕

資材〔県別〕

〔画面操作〕Excelピボット形式の場合

操作位置	項目	選択したい条件（複数選択可）
主メニューから	地域	①北海道地域、②東北地域、・・・、⑭沖縄地域
	種別（規模）	①大規模、②中小規模
	事業区分	①水道事業、②用水事業
	種別（継・新）	①継続、②新規
	分類	①創設、②拡張、③改良、④老朽管、⑤その他
行ラベルから	都道府県	01北海道、02青森県、・・・・・・・・・、47沖縄県

例．▌EXCELピボット【B10】 事業計画_全国R1．XLSX　　シート名：ピボット版（表02～表09）

ピボット版（表02～表09）

参考①　データベースの収録項目

※H29から変更なし

Book名　ピボット_【B10】事業計画_全国H29.xlsx

ピボット_【B10】資材_全国H29.xlsx

Sheet名

基本情報	事業計画	年次別事業計画	【B21】資材①管弁類	【B22】資材②ポンプ類	【B23】資材③配水池・調整池
B00全国	B11全国	B12全国	B21全国	B22全国	B23全国
ID	ID	ID	ID	ID	ID
JWWS団体コード	JWWS団体コード	JWWS団体コード	JWWS団体コード	JWWS団体コード	JWWS団体コード
年度	NN都道府県	地域名	地域	地域	地域
都道府県名	事業体名	NN都道府県	NN都道府県	NN都道府県	NN都道府県
事業体名	調査年度	事業体名	事業体名	事業体名	事業体名
経営種別	①整理番号	調査年度	調査年度	年度	年度
事業区分	事業番号の末尾	①整理番号	①整理番号	①整理番号	①整理番号
種別(事業規模)	②種別(規模)	④事業名	④事業名	④事業名	④事業名
	②種別(継続・新規)	事業区分	事業区分	事業区分	事業区分
	③分類	②種別(規模)	②種別(規模)	②種別(規模)	②種別(規模)
	事業区分	②種別(継・新)	②種別(継続・新規)	②種別(継続・新規)	②種別(継続・新規)
	④事業名	③分類	③分類	③分類	③分類
	⑤許可(変更)	項目	口径	出力	番号
	⑥給水人口	①貯水施設	S:鋼管	横軸ポンプ	構造型式
	重複ﾁｪｯｸ欄	②取水施設	D:ダクタイル鋳鉄管	縦軸ポンプ	容量(m3)
	⑥給水人口(訂正後"空白"を	③導水施設	V:塩ビ管	水中ポンプ	開始年度
	⑦1日最大給水量	④浄水施設	P:ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽｺﾝｸﾘｰﾄ管	型式(計)	終了年度
	⑦1日最大給水量(訂正後"空	⑤送水施設	未:管種未定	ディーゼル	事業費(計)
	⑧目標年次	⑥配水施設	O:その他	タービン	既支出済額
	⑨開始年度	⑦用地費	計	自家発(計)	28
	⑩終了年度	⑧その他	仕切弁		29
	⑪本事業	計a	バタフライ弁		30
	⑫他から分水	⑨(電気・機械)	緊急遮断弁		31
		⑩国庫補助金	耐震性貯水槽		容量区分
		⑪起債	重量_S:鋼管		
		⑫一般会計出資	重量_D:ダクタイル鋳鉄管		
		⑬その他	重量_V:塩ビ管		
		計b	重量_P:ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽｺﾝｸﾘｰﾄ管		
			重量_未:管種未定		
			重量_O:その他		
			@重量_S:鋼管		
			@重量_D:ダクタイル鋳鉄管		
			@重量_V:塩ビ管		
			@重量_P:ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽｺﾝｸﾘｰﾄ管		
			@重量_未:管種未定		
			@重量_O:その他		

凡　例
黒：調査票記載
青：事務局で追記

参考②　R元調査票

水道事業体　様

平成31年度（令和元年度）　水道事業及び水道用水供給事業計画の調査

Excel操作解説書

（記載内容・入力方法・返信）

＜今年度版の変更点＞　「様式」及び「入力方式」は、昨年度と変更はありません。

① 調査票Excelのファイル容量を削減しました。（昨年度1.2MB→今年度0.9MB）

② 今年度は元号変更に伴い、平成、令和、西暦を併記しています。

目　　次　　ページ

1. Excelの仕様 ---------- 1
2. 構成・記載内容・入力方法 ---------- 1
3. Excelファイルを返信時にはリネーム ---------- 1
（別紙）記載・入力方法
Excelシート名
B-0【基本情報】 ---------- 3
B-1【計画】 ---------- 4
B-2【資材】 ---------- 5

2019年4月

1

1. Excelの仕様

1事業体で複数事業（最大10事業）を有している場合でも、1Book（Excel　1ファイル）で対応可能としています。

・アプリ　　：　Excel 2007　以上
・ファイル容量：　約１ＭＢ

2. 構成・記載内容・入力方法

（1）構成・記載内容

Excelシートの構成	記載して頂く概要
B-0【基本情報】	：事業体の名称、事業区分、事業種別等の基本情報
B-1【計画】	：事業計画（表1-1）、年次別事業計画（表1-2）　内訳：既支出額、H28決算見込額、H29計画額、H30計画額、H31以降計画額
B-2【資材】	：資材表（表2-1）　内訳：（1）管井類、（2）ポンプ類、（3）配水池・調整池

（2）入力方法

次頁以降を参照ください。

B-0【基本情報】 p3参照
B-1【計画】 p4参照
B-2【資材】 p5参照

3. Excelファイルを返信時にはリネーム

Excel入力の完了後に、ファイル名をリネームして、ご提出ください。

配布用（ファイル名）：【H31調査】_00000_●■▲. xlsx
注）JWWS事業体コード　事業体名

↓

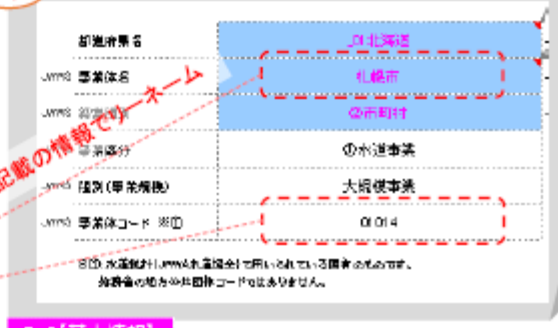
入力完了

↓

例
返信用（ファイル名）：【H31調査】_01014_札幌市. xlsx

シート「B-0【基本情報】」に記載の情報でリネーム

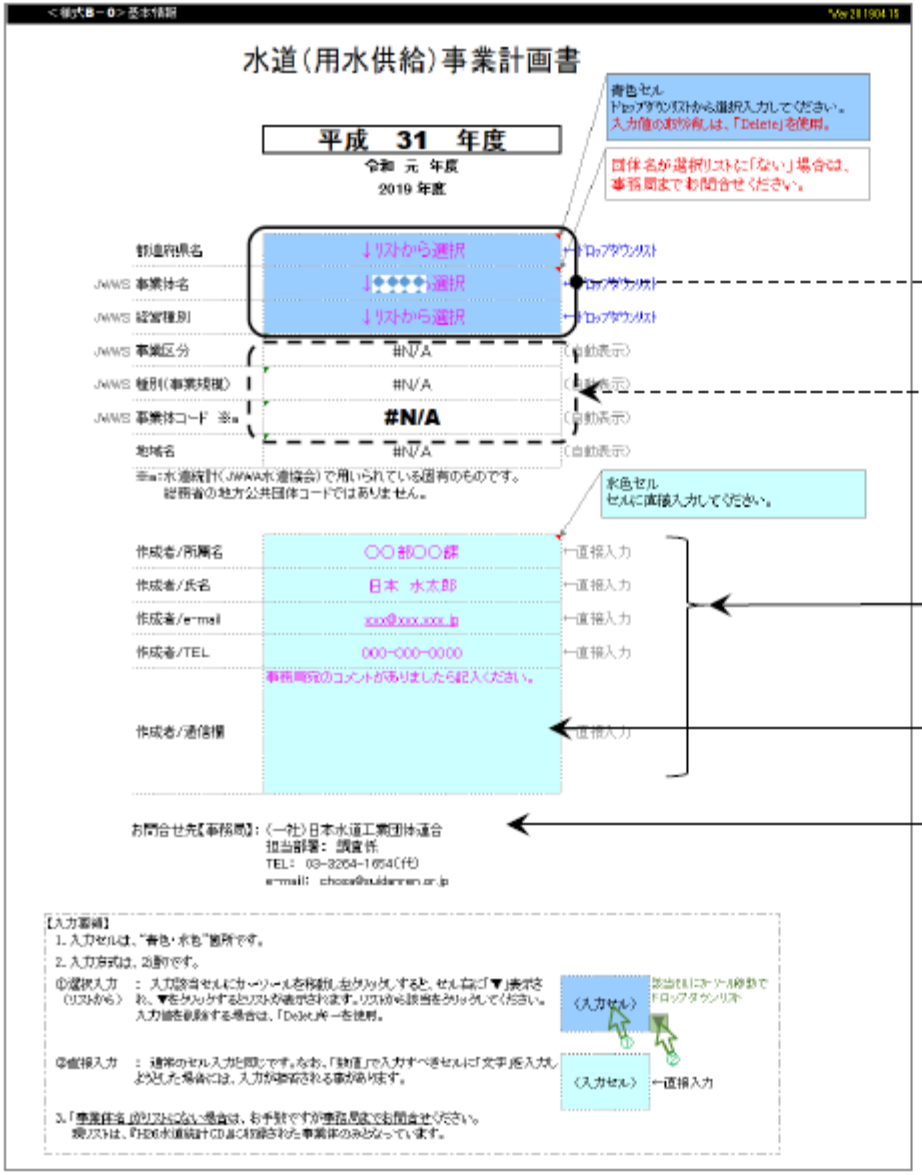
例



B-0【基本情報】

（別紙）記載・入力

B-0【基本情報】 B-1【計画】 B-2【資材】



入力・操作方法

☑入力可能な箇所以外はセルが保護されています。
☑ 文字色による
- 黒 ：台紙情報
- 桃色：入力した情報
- 青色：入力情報に応じて自動表示されます

・ドロップダウンリストによる選択入力
↓ 番号の勘違い・誤入力の防止。
↓
（事業区分、種別、事業体コードが、自動表示されます。）

※リストにない場合は、事務局までお問合せください。

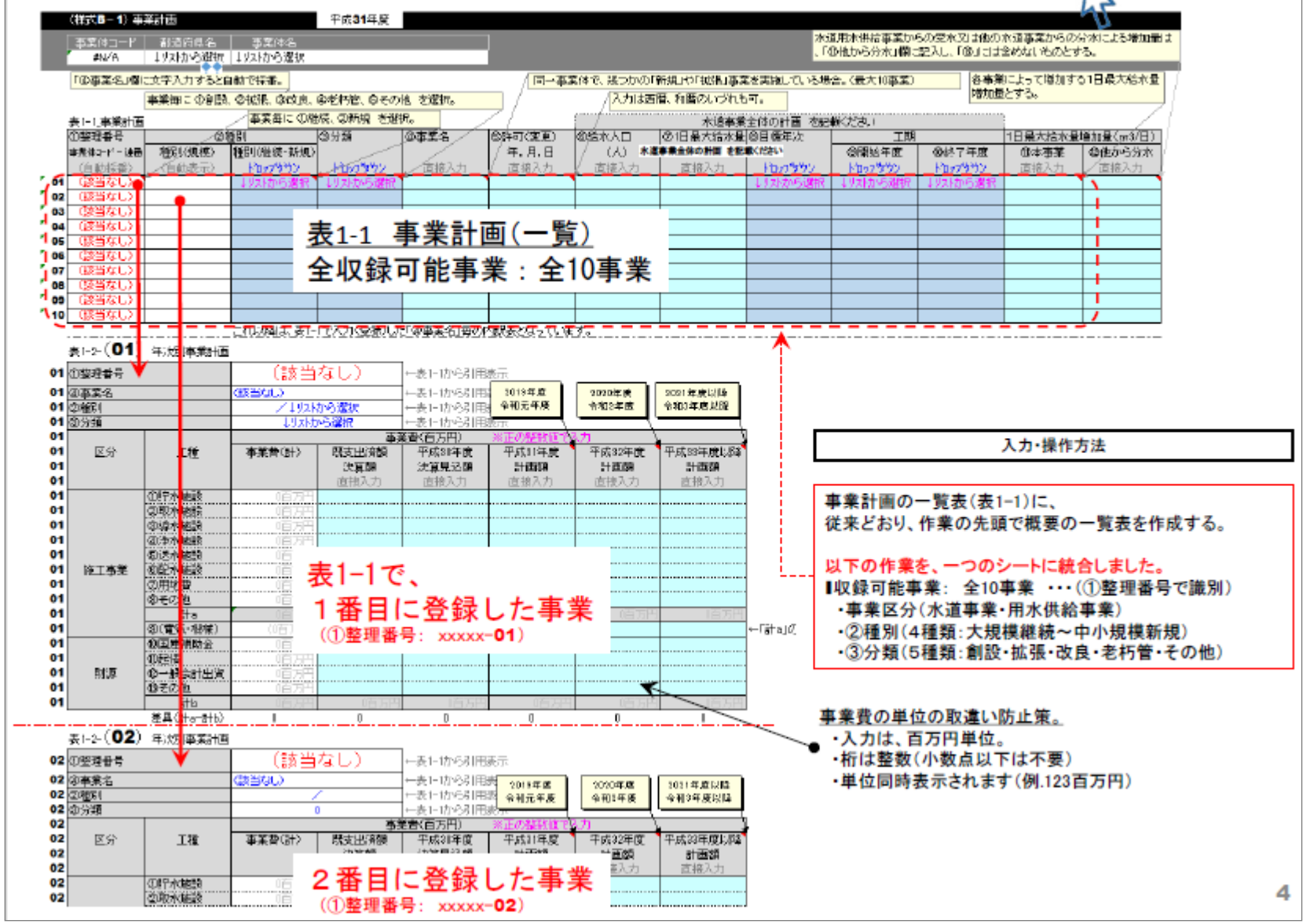
従来どおりの直接入力

事務局宛の通信欄
改善要望などが記載できるようにしました。

問合せ先

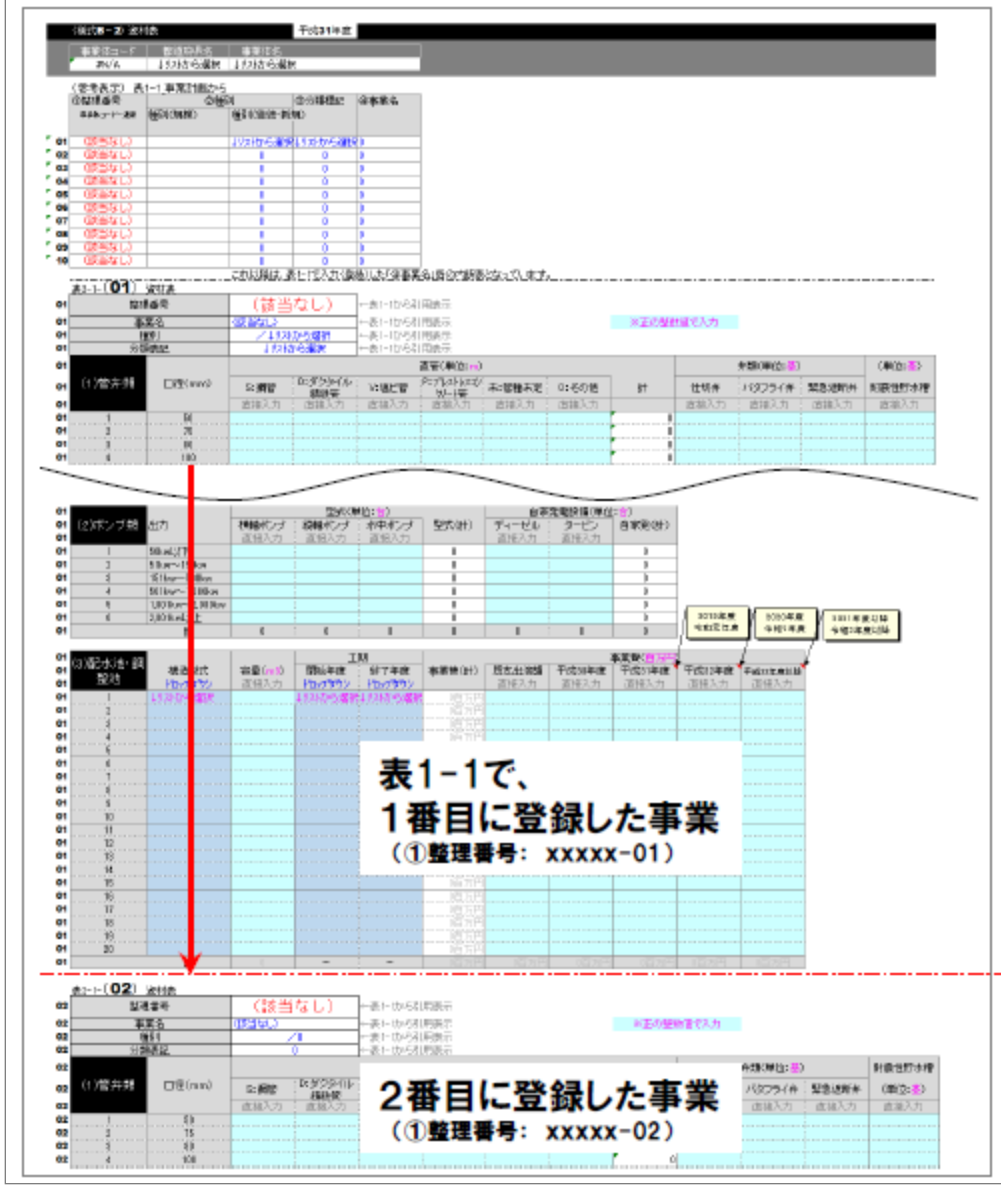
（別紙）記載・入力方法

B-0【基本情報】 B-1【計画】 B-2【資材】



（別紙）記載・入力方法

B-0【基本情報】 B-1【計画】 B-2【資材】



入力・操作方法

①整理番号に登録された④事業（名）毎に、
資材の内訳を記入ください。

（1） 管弁類
（2） ポンプ類
（3） 配水池・調整池

（1）管弁類
（2）ポンプ類
（3）配水池・調整池

1番目の事業
（①整理番号： xxxxx-01）

2番目の事業
（①整理番号： xxxxx-02）

5

END